

2018/11/26

1年卒業生講話

| by 進路指導部

「自分を知る、職業を知る、学問を知る」をテーマに3週間にわたって進路学習を行いました。最終となる11月8日には、本校卒業生で、京丹後市地域おこし協力隊として活躍されている管理栄養士の関奈央弥さんに進路講話をしていただきました。

コツコツ続けることや自分で一歩踏み出すことなど学生時代に大切にすべきことや、実際に丹後を活性化させるためにどのような活動をしているかをお話いただきました。また、仕事をする上で様々な人に会うことで新たな考えを持てること、チャンスを逃さずに行動すること、やりたいことをやる大切さを語られ、生徒たちは今後の高校生活や将来設計に対する思いを深めることができました。

〔感想〕

・自分がこれをしたと思ったらちゃんと行動をする、そしてそのおかげで様々な縁がつながることを学んだ。自分の夢に向けて高い理想をもち、努力することの大切さがわかりました。何事にもチャレンジし、積極的に行動して様々な縁を作っていきたいと思います。

・これまでの進路学習を通じてたくさんの進路があることを知りました。社会が動くには見えない仕事も必要であり、自分の人生は自分で決めるという大切さを学びました。心で思うだけでは自分が変わることはできないという言葉聞いて、これからの高校生活の大事な場面で自ら決めて行動できるように努力しようと思いました。

・自分の将来につながるいい時間でした。影響されやすい性格も手伝って自分の中で前向きな気持ちになれたし、もっと夢を見てもいいんだなと思いました。今は中途半端に過ごしてしまっている部分もあるので、少しずつでもいいので何事にも全力に取り組んでいけるようにしたいです。

